

今月の目標

生活指導：正しい言葉づかいをし、仲良くすごしましょう。
給食指導：食事のマナーを身につけましょう。
保健指導：外で元気に運動しよう。



◆学芸会について◆

学芸会委員長 森 亜衣

運動会で付けた力や互いを尊重し合った思いをのせたバトンを、学芸会へ確実につなぎ、都の北学園のよいスタートとなるような行事にしようとして練習を始めた学芸会。稲田小学校最後の学芸会を大成功に終わることができたのは、子どもたち一人一人が自分の役割に責任をもち、最後まで協力して取り組み続けただけでなく、ご家庭での温かいサポートがあったからだと思っています。学芸会練習から当日、そして振り返りのキャリアパスポートまで、次の意欲につながる心温まるお言葉を本当にありがとうございました。どの学年の児童も、達成感に満ちあふれた表情をしていたのが印象的でした。

行事を通して、子どもたちは互いのよさを見付け合い、新たな自分に気づき、さらなる成長を目指そうとする自信や希望をもつことができます。また、その行事一つ一つで学んだことを、次へとつないでいくことが大切だと考えています。集団の力やよさを高める喜びを積み重ねることにより、自分が与えられた場で前向きに頑張り、意にそぐわないことにも、集団でめざす一つの目標に向かって、自らできることを考え行動できるようになっていくのではないかと思います。今後も、周りの人との関わりを楽しみ、ともに学び合う喜びを感じられるような行事を、子どもたちと共に創り上げていけるように、教職員一同、ネットワークを大切にしながら努めていきます。

残り3ヶ月も、上級生は下級生に思いやりの気持ちをもって接し、下級生は上級生に憧れの気持ちを抱いて協力できるように見守っていきます。

◆書き初めについて◆

書写担当 嶋田 彩

1月13日（木）、14日（金）は、校内席書会です。

「書き初め」は、新年になって初めて筆で文字を書く行事であり、もともとは宮中で行われていた儀式だったそうです。江戸時代以降、庶民にも伝わり、現代まで受け継がれています。「1年間の抱負や目標を定める」「字の上達を祈願する」この2つの意味から行われてきた行事です。残念ながら、このような伝統行事に触れることはだんだん減ってきています。日本のよき伝統文化を学ぶ意味でも、「校内席書会」は大切な役割を担っています。新年に際し、心新たな気持ちで落ち着いて書に親しむとともに、自分や友達の作品の形や勢いなどの書きぶりのよさを見つけ味わえる鑑賞の力もつけていきたいと思っています。

校内書き初め展として、席書会での作品を1月24日（月）～2月5日（土）まで展示します。作品には、1年間の成果や心の表れが見えてくることと思います。ご来校の際には、ぜひご鑑賞いただき、子供たちに励ましの言葉をかけていただけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

◆道徳授業地区公開講座を終えて◆

研究主任 下村 光

11月27日に道徳授業地区公開講座が行われました。全学級が道徳科の授業を行い、その後、「学校・家庭・地域の連携で『いじめ』を生みにくい環境づくりをする」というテーマで意見交換会をもちました。意見交換会には、地域・PTA・保護者の皆様にご参加いただき、下記のようなご意見・ご感想をいただきました。

- ・いじめの未然防止や早期発見、対応のためには、学校だけでなく、保護者・地域の大人として、子供の様子を日頃からよく見るようにしたいと思いました。参加してよかったです。
 - ・自分の子供だけでなく、身近にいる大人が、困っている子供を救えるチャンスはたくさんあると思います。大人の認識や知識がとても大事であると思いました。
- ご参加をありがとうございました。